

ほほえみだより

吉田保育所 平成24年7月

『ほほえみだより』『給食便り』はホームページでもご覧いただけます。 <http://hohoemi-yoshida.com/>

吉田保育所

検索



6月20日、さくら組さんは真砂で梅を収穫しました。

梅干をつくりまよ



25日、ゆり・すみれ・さくら組のみんなで梅の“ヘソ”取りをしました。

遊びを通して学ぶのが幼児教育です

鹿児島県の鹿屋体育大学が幼児の運動能力を調査したところ、「一斉保育中心の園より、自由遊びを導入している園の方が運動能力が高い」「運動指導を行っていない園の方が、運動指導を行っている園よりも運動能力が高い」という結果が出たそうです。

つまり、一斉指導で鉄棒やマット運動などの指導を行うよりも、園庭で自由に遊んでいる方が、運動能力はより高くなるということです。

乳幼児期の発達の特徴のひとつは、“周囲の環境に主体的に関わる（自分の意志で行動する）”ことによって心身の発達が促されることなので、当然といえば当然の結果です。

運動だけでなく、自然事象や文字や数についても遊びを通して学ぶのが幼児期の教育です。学校のように机について、話を聞いて、教科書を読んで学ぶ教育とは違います。

さらに、子どもは遊びを通して仲間との関係をはぐくみ、その中で自己を成長させていきます。「相手の立場を考えて…」などと理屈で人間関係をつくるのではなく、やはり遊びの中で関わり方を学んでいくのが幼児期です。

そして、これらの学びは、大きくなってからでは身に付けるのが難しい、今だからできる大事な学びなのです。

もう一つ、鹿屋体育大学の調査では「運動能力の高い子どもほど家庭で「自信がある」「積極的」「粘り強い」「遊びではリーダー的」という行動傾向を示している」という結果も出ています。

心も体も丈夫な子に育つように、仲間と思い切り遊ばせてあげましょう！



7月の予定表

- 6日(金)七夕誕生会
- 11日(水)身体測定
- 12日(木)音楽で遊ぼう！（さくら組・すみれ組）
- 19日(木)避難訓練
- 20日(金)英語で遊ぼう！（さくら組）
- 21日(土)お楽しみ会（さくら組親子行事）
- 24日(火)原浜保育所との交流保育（さくら組）
六日市で川遊び（六日市保育所に行きます）
- 31日(火)音楽で遊ぼう！（ゆり組・もも組2才児）

※食べ物が傷みやすい夏の間（7～9月）は、お弁当の日はありません。次のお弁当は、10月の運動会です。
同様に、おやつを試食もありません。秋の再開までお待ちください。

◆8月7日(火)～9日(木) さくら組さんは匹見で2泊3日のお泊り保育を行います。昨年度までは1泊2日でしたが、朝起きてから夜寝るまで、ゆったりと過ごす一日を確保するため、今年度は2泊3日にしました。さて、どんな一日になるか…楽しみます。

◆8月7日(火) PM7:00～8:30
保護者対象 CAP ワークショップを行います。
さくら組保護者（お子様は匹見でお泊り）は必ずご参加を！
他のクラスもできるだけご参加下さい。（託児有）

※CAPを学んで、イジメや誘拐などの様々な暴力から子どもを守りましょう！！



7月生まれの

おともだち



おめでとう!

3日	木村しおん さん	3才
4日	笹川しゅうと さん	2才
5日	木村れおん さん	1才
10日	山岡しゅんと さん	5才
13日	古田あいり さん	2才
14日	小野あつき さん	4才
16日	杉内みなと さん	6才
17日	澄川うき さん	3才
21日	向濱このあ さん	2才
22日	齋藤そうすけ さん	3才
27日	小野ななみ さん	6才

「保育体験&給食試食」と「個人面談」予定表

月	保育体験&給食試食	個人面談
6月	もも組 2才児	さくら組
7月	もも組 1才児	すみれ組
8月	つくし組	ゆり組
9月	ゆり組	もも組 2才児
10月	すみれ組	もも組 1才児
11月	さくら組	つくし組

◆吉田保育所では参観日を設けていませんが、保護者様それぞれのご都合の良い日に保育体験と給食試食をしていただいています。
クラスごとに指定月を設けて申込書を配布しますので、ご参加をお願いします。
指定月にご都合がつかない場合は、翌月以降にご参加下さい。よろしくお祈りします。

◆個人面談もクラスごとに指定月を設けていますが、必要があれば指定月以外でも時間をとります。お気軽にご相談下さい。



おねしょ対策 Q&A

Q1: どうしておねしょをするのでしょうか?

A: 夜眠っている間の尿量と膀胱の大きさのバランスがとれてなくて、膀胱からあふれてしまうのがおねしょです。
尿量を少なくし（早めに夕食を済ませ、寝る前の水分摂取を控える）、膀胱の容量を大きくする（日中おしっこに誘う回数を減らし、トイレに行くよう促しすぎない）のがおねしょ対策のカギだそうです。

Q2: 夜中に起こしてトイレに行かせた方がいい?

A: 起こすのは逆効果！ぐっすり眠るほうが、抗利尿ホルモンがたくさん分泌されます。布団が濡れるのが気になるなら、おねしょ用パッドやおねしょパンツを使えばいいです。年長児のお泊り保育でも、毎年数人は紙パンツで寝ていますよ。

Q3: おねしょはしついで治る?

A: おねしょは生理的な発達に影響されるもので、体質の問題。子どもの意志でコントロールできませんし、しつこくは無関係です。

おねしょ対策は、「起こさず、あせらず、怒らず」が原則!

